トムス　プリウス　サイドステップ

　このたびは、トムス サイドステップ（以下サイドステップ）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種　本製品は以下の車種に対応しています。（2009年9月現在）

適応車種
プリウス（ＺＶＷ３０）G･S･Lグレード（ツーリングセレクション含む）　２００９（Ｈ２１）年５月～

取り付け上のご注意　以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1．サイドステップ取り付け作業は、必ず作業者２人で行ってください。
2．サイドステップ脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。
　また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
　警告　サイドステップが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3．車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
4．塗装に際しては以下の点にご注意ください。
　（詳しくは「サイドステップ素地品の塗装手順」を参照の事）
　⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。＊60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
5．ビス取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
6．両面テープの接着力促進剤として、必ずプライマーを塗布してください。
　（詳しくは「３Ｍ　ＰＡＣプライマーＮ－２００　取扱説明書」を参照の事）
　ボディーコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディーコートは塗装用コンパウンド(細目以上)で剥離し、アルコール等で拭き取り除去してください。
7．両面テープの接着力は、気温が１５℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼り付けを行ってください。
8．両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（２４時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
　両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
9．純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
10. サイドステップ装着により、標準ロッカパネルモールディングより地上高が２５mm低くなります。
11. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としています。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
12. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品　本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

①サイドステップR／L×各１ヶ

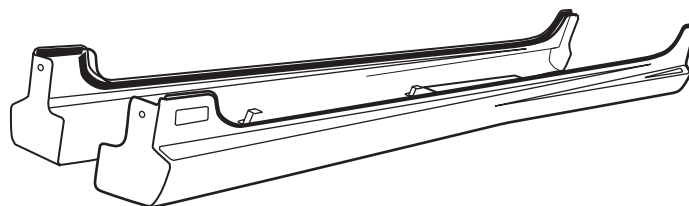
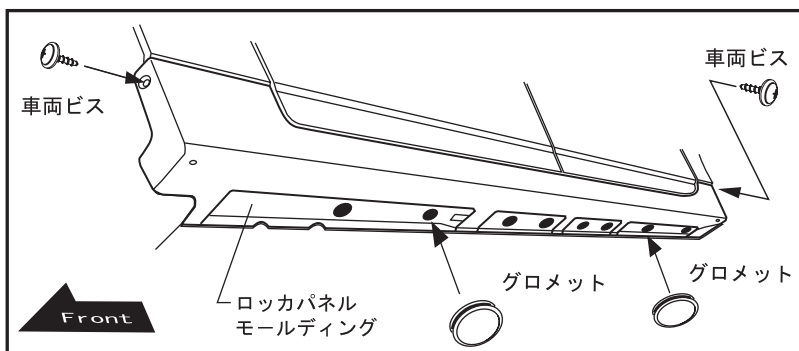
②タッピングスクリュー ×4ヶ
（５mm）

③ゴムスペーサー×2ヶ
（ｔ3mm）

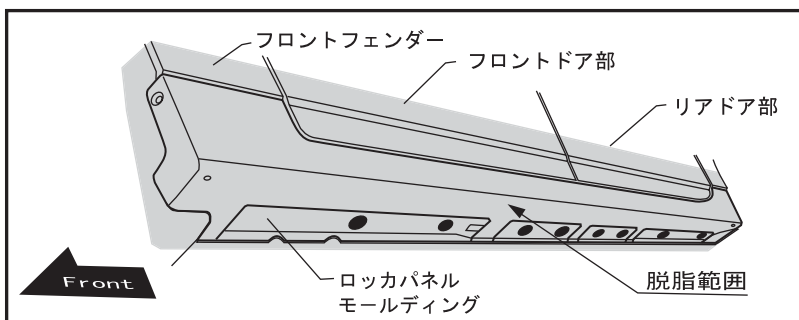
④ゴムスペーサー×2ヶ
（ｔ5mm）

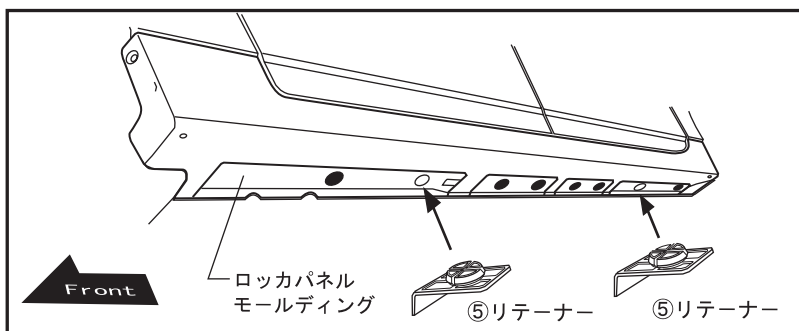
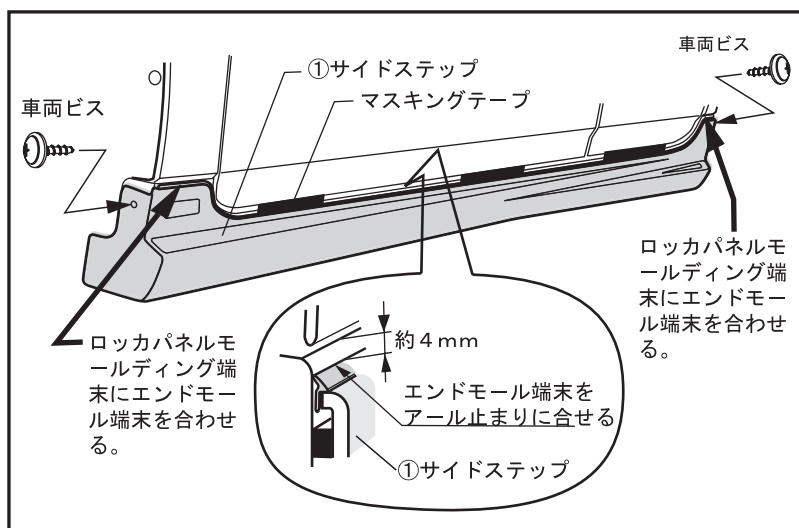
⑤リテーナー ×4ヶ

⑥プライマー ×1ヶ

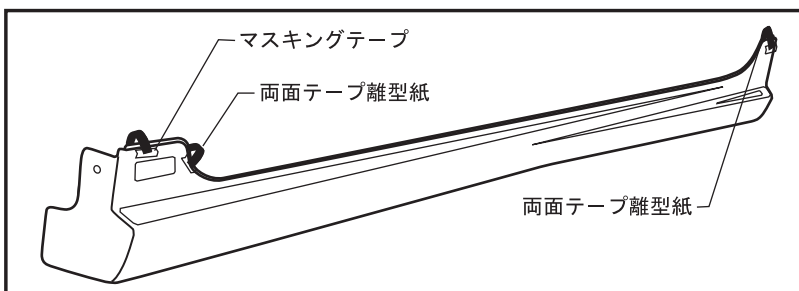
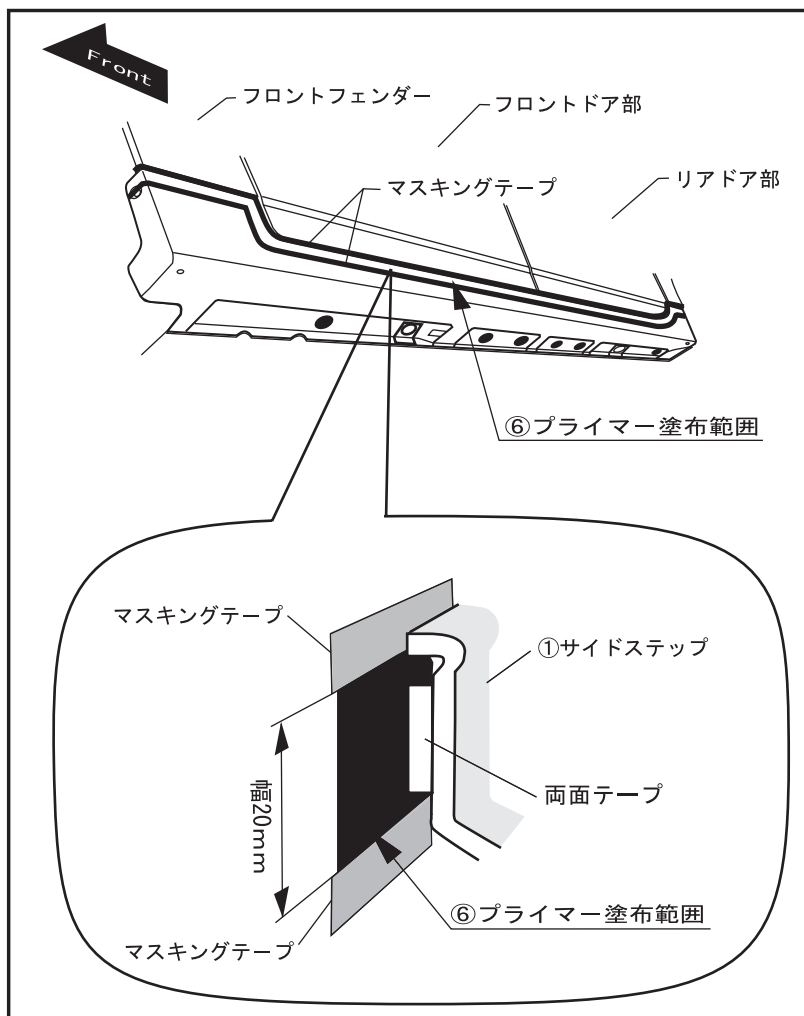
⑦トムスエンブレム×２ヶ

取付手順

1. 車両のロッカパネルモールディングの車両ビス２ヶ所、グロメット２ヶ所（車両前側から２番目、７番目）を外す。

アドバイス
取り外した車両装着ビスは再使用する。

アドバイス
取り外した車両装着グロメットは再使用しない。

2. 車両のロッカパネルモールディング部のゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。
（左図参照）

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

3. 車両のロッカパネルモールディングのグロメットを外した後の穴に、⑤リテーナー２個を差し込み、装着する。
（車両前側から２番目、７番目）

4. ①サイドステップをボディーにあてがい、②タッピングスクリューで２ヶ所仮止めする。車両ビスを再使用し２ヶ所仮止めする。取り付け位置を確認し、タッチ面アウトラインをマスキングテープでマーキングする。

アドバイス
ガムテープでスポイラーを固定すると作業が容易になる。
左図を参考にする。

マーキングが正しく行なわれないと、サイドステップが正しい位置に取付けられず脱落の原因となる。

5. ①サイドステップの両面テープ離型紙を50mm程剥し、サイドステップ表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

6. ①サイドステップの面テープ貼り付け位置を確認し、プライマー塗布範囲をマスキングテープでマスキングする。
（左図参照）

塗布範囲は、サイドステップ端末からのはみだしがないように気を付けて作業を行う。

7. ⑥プライマーをマスキングテープに沿って塗布し、標準状態で１０分以上放置し、十分に乾燥させる。

プライマー使用に際しては、３Ｍ　ＰＡＣプライマーＮ２００取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：２３℃で１０分～３時間
ほこり、汚れ、水滴が付着しないようにし、十分に乾燥させる。
気温１５℃以下では、加熱器を使用し温める。
塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

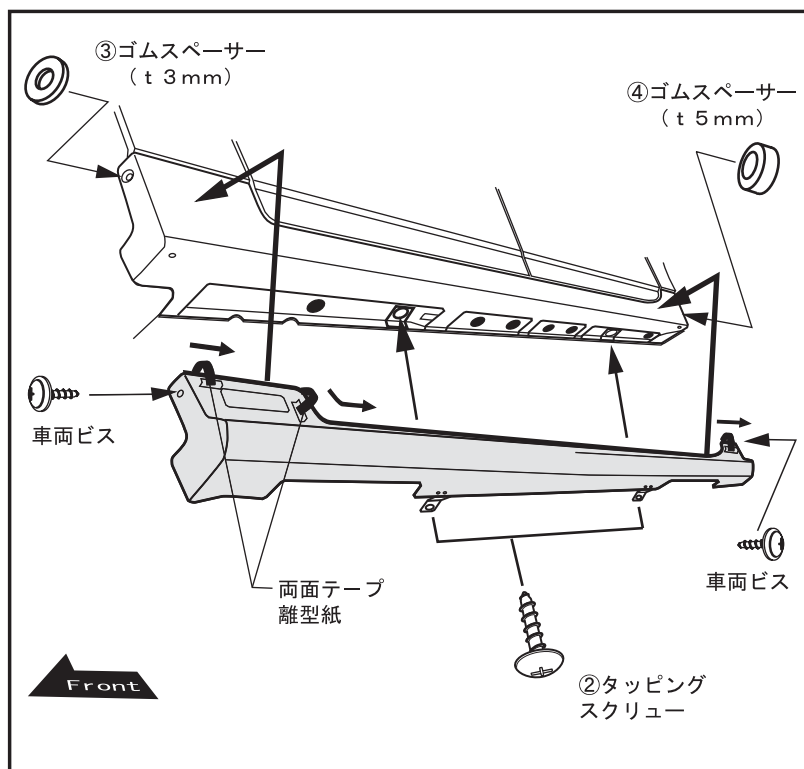
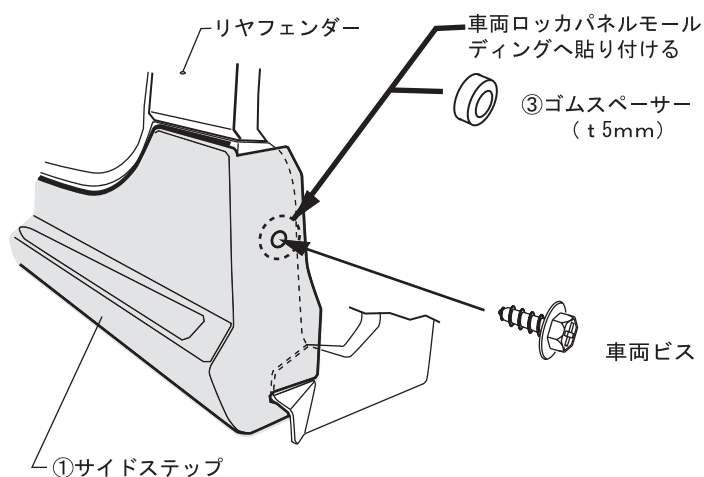
8. 車両ロッカパネルモールディングの前後フェンダーアーチ部の、フロント側には③ゴムスペーサーｔ３mm、リヤ側には④ゴムスペーサーｔ５mmを貼り付ける。（左図参照）
車両ビスを再使用し２ヶ所仮止めする。

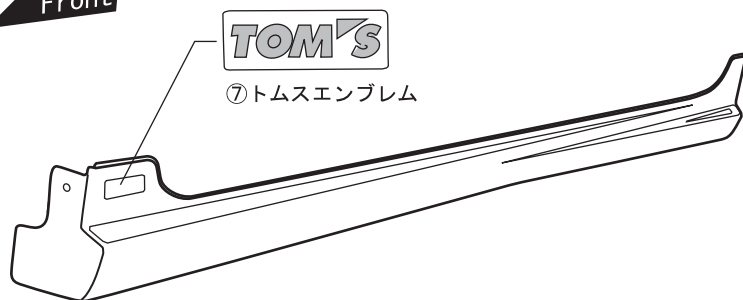
9. ②タッピングスクリューを使用しブラケット部を２ヵ所仮止めする。（左図参照）

10. ①サイドステップ前部、後部が下がらないように微調整し、取り付け位置を確認する。

11. フロント側からリヤ側に向かってテープ離型紙を引き抜きながら圧着をする。
（左図参照）

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、気を付けて作業を行う。

両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/㎠)〕で行なう。

12. 全ての車両ビス、②タッピングスクリューを増し締め固定をする。

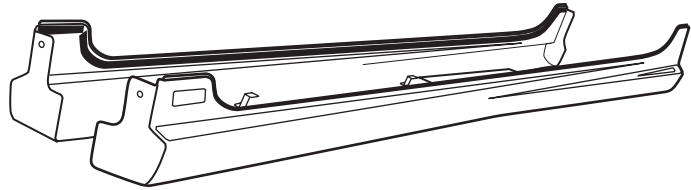
フェンダーアーチ部のタッピングスクリューを締めすぎると、破損、変形の原因となります。また、圧着された両面テープに隙間を発生させる原因となる恐れがあります。

13. ①サイドステップのフロント側の凹部分を脱脂し、⑦トムスエンブレムの離型紙を剥し貼り付ける。

（お問い合わせ）
㈱トムス
TEL　03-3704-6191
月～金　ＡＭ9：00～ＰＭ5：00

サイドステップ素地品の塗装手順

※素地品は塗装の前に、必ず仮取り付けをし、各部に不具合がないか確認してください。
塗装後のクレームには応じません。

構成部品

①サイドステップR／L×各１ヶ

②タッピングスクリュー ×4ヶ
（４mm）

③ゴムスペーサー×2ヶ
（ｔ3mm）

④ゴムスペーサー×2ヶ
（ｔ5mm）

⑤リテーナー ×4ヶ

⑥トムスエンブレム×２ヶ

⑦エンドモール×各２ヶ
（ブラック、グレー）

⑧プライマー×1ヶ

⑨ステッカーR／L×各１ヶ

Ⅰ塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行なう。

注意
本製品はＡＢＳ樹脂製のため適切な塗料を使用する。

注意
60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

Ⅱモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、モールを貼り付ける部分を脱脂し、⑧プライマーを塗布する。

注意
プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。

2. 下図の要領で⑦エンドモールの離型紙を剥がしながら貼り付ける。

注意
モールの圧着の際は、49N（5kgf/㎠）以上で圧着する。

⑨ステッカーをダクト凹部にあてがい、貼り付け位置を確認する。
貼り付け部分を脱脂し、⑨ステッカー端末（リヤ側）の離型紙を一部剥し、徐々に貼り付ける。
（ピンセット等を使用する）